

2019年9月7日(土) 朝9時30分～!

# 守ろう! 沖ノ島! 自然を守る活動に参加しませんか? 「アマモの種子選別会」開催!

多くの生き物たちの棲家、えさ場、産卵場となることから「海のゆいかご」と呼ばれている「アマモ」という海草があるのを皆さんはご存知ですか?

沖ノ島は、北限域のサンゴを代表する豊かな生態系を育み、海の生き物と身近に触れ合うことができます。貴重な自然が残る私たちの大切な「宝」です。そして、近年人気のスポットとなっています。ところが、そのアマモが減少、生態系への影響が危ぶまれています。豊かな沖ノ島を将来に引き継ぐためにこの取り組みに皆様も参加してみませんか? アマモの種子の選別会を行います。

■ 活動内容: 種子選別会では、今春、館山市館山のアマモ自生地から採取されたアマモの花枝をお茶の水女子大学湾岸生物教育研究センターで保管・熟成していたものを掃除し、11月頃に種を播く準備をします。



沖ノ島



アマモ

## 〈服装・ご用意いただく物〉

※海には入りませんが、海水を使いますので多少ぬれたい汚れたいしてもよい服装や靴でおこしてください。

※雨天決行。

※帽子、飲み物

日時 2019年9月7日(土) 9:30~12:00頃 (小雨決行)  
参加無料 (要申し込み) ※集合場所までの交通費などは自己負担  
会場 千葉県館山市香11 お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究センター  
(9:00から受付開始) ★沖ノ島が会場ではありませんのでご注意ください。  
※同センター内に駐車できますが、スペースに限りがありますのでなるべく乗り合いでお越しください。※荒天時は渚の駅たてやまのレクチャールームで行います。  
定員 先着30名程度 (小学生以上 1-3年生は保護者と参加)

◎お申し込み お問い合わせ

NPO 法人 たてやま・海辺の鑑定団 **0470-24-7088**

協力: 沖ノ島について考える検討会議

E-mail [info@umikan.jp](mailto:info@umikan.jp) HP <http://www.umikan.jp/>

(2019年度 地球環境基金助成事業)



2019年 9月7日(土) 朝9時30分～開始!

# アマモの種子選別会



## 会場のご案内



集合場所  
千葉県館山市香 11  
お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究センター  
9:00 から受付開始

9月7日(土)  
9:00 受付開始  
9:30 活動開始  
・アマモ場再生のお話  
・種子の選別  
・施設見学(予定)  
・まとめ  
12:00 活動終了 解散

大前 県道257号線(房総フラワーライン)を館山から来ると、「お茶の水女子大学 湾岸生物教育研究センター」の看板があります。  
★駐車スペースに限りがあります。可能限り乗り合いでお越しください。  
★公共交通の最寄りのバス停は、JRバス関東「長通り」です。

沖ノ島の貴重な自然資源を次世代に継承するため、まずは「アマモ場の再生」により生物多様性、自然環境の保全再生を実現します。また、自然環境の保全と活用の両立を持続可能で継続的な「仕組み作り」による「普及啓発活動」を行うことにより、沖ノ島の「大切さ」を地域内外で共有します。

### 〈沖ノ島について考える検討会議〉

館山市や民間団体、漁協などが集まった官民協働の検討会議で、沖ノ島の自然環境の保護と活用を目的として2013年に設置されました。2016年より、海洋環境に詳しいNPO法人海辺つくり研究会、地元にある研究センターがあるお茶の水女子大学をアドバイザーとしてお迎えしています。

◎お申し込み お問い合わせ  
NPO 法人 たてやま・海辺の鑑定団 **0470-24-7088**  
協力：沖ノ島について考える検討会議  
E-mail [info@umikan.jp](mailto:info@umikan.jp) HP <http://www.umikan.jp/>  
(2019年度 地球環境基金助成事業)